

令和8年度 第3回 中ノ町小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年9月3日（木） 14時00分から15時30分まで
- 2 開催場所 中ノ町小学校 会議室1
- 3 会長挨拶
- 4 校長挨拶
- 5 前回会議録（交流会）確認
- 6 議長の選出 議長の選出について意見を求めたところ、他の議員より齋藤会長の名前があがり、全員意義なくこれを承認した。
- 7 出席委員 齋藤 誠、堀内 秀哲、木村 香織、鈴木 景子、鈴木 巧、金原 佐知子、土屋 碧希
- 8 欠席委員 瀧 幸仁、山下 直行、山田 浩史
- 9 オブザーバー 堀内 信広
- 10 学 校 左右田 千夏（校長）、河口 裕之（教頭）、白鳥 直樹（CS担当教員）、小野 佐恵子（CSディレクター）

11 熟 議

（1） 前期学校評価アンケートの結果報告（白鳥教諭）

昨年度の学校運営委員会で協議が難しいとの意見があったので、保護者の方にも子どもにもわかるような言葉で質問を考えて行った。教員は「知・徳・体」に分かれてアンケート結果について話し合い、全教員で共有した。

なかなか保護者の方に伝わっていないかなという面もあるが、ものすごく厳しいご意見というのがなかったので、保護者の方々も本校を理解して協力していただけていることがわかってありがたく思っている。

2学期も「チーム中ノ町」として指導して、さらに努力していく。

（2） 全国学力・学習状況調査の報告（白鳥教諭）

4月に6年生が行った。6年の4月なので、5年生までの学力が試されるということかと思う。今年はものすごくよかった。総括すると、全国平均を正答率で上回った問題は13問中8問もあった。目的や意図に応じて文章や図表を結びつけて情報を見つけることが課題かと思われる。複数の資料を関連づけたり、複数の条件を満たしたりして自分の考えを書くということが苦手かもしれない。

- ・「安全に気をつけて生活できたか」という項目で、子どもの評価に対して保護者や教員の評価が低い点が気になる。外でヒヤッとする場面も見かけるため、家庭でも声かけをしていくとよいと思う。（木村委員）
- ・我が子の読書時間が取れておらず、「年間の読書時間」を見ると、読書時間が少ないと国語や勉強が好きだという割合も低くなることを実感。漫画でもいいから読むよう伝えていいるが、画面の方が楽しいのが現状。テレビやゲームを消し、最初は10分からでも読書に意識を向けていきたいと再確認した。（土屋委員）
- ・小中学校という基礎基本を学ぶ時期に、子ども任せにし過ぎる指導に危惧を抱いている。

教員から学ぶことと自分で考えることの両方が大切。学習支援をしていると、定規が使えない、ミシンで幅が測れない、コンパスで円が描けない、書き順が正しくない子が目立つ。

(景子委員)

- ・学校評価結果に主体性の部分や安全面の評価の低さ、改善策を講じても大きく変わらない理由や地域的な特性なのかが気になる。地域の学び場（放課後教室やこども食堂など）で大人が寄り添う学習支援が充実するとよいと感じている。ただ、数字の開きほど心配しなくてよいのでは？とも思うが。(堀内委員)

- ・学校側（校長）

- ・安全面について：痛くなったら保健室へ来る子どもが多く、昨日のけがで次の日に保健室へ行くという現状。遊戯銃(BB弾等)による事故や防災などの課題が多岐にわたり、安全教育の難しさを感じている。

- ・読書について：本を借りる子と借りない子の差が広範囲になっている。物語だけでなく「情報を得て楽しむ読書」という視点も大切であり、時代の変化に合わせた指導が必要。来年度、図書室にエアコンが設置・稼働すれば利用者が増えるのではないかと期待している。

- ・地域ボランティア側（読み聞かせ）

以前に比べて図書室に足を運ぶ子どもが減っており、タブレット普及による図書室離れを感じる。来れば面白い本がたくさんあるので、足を運ぶ機会が増えてほしい。

12 会議録作成者 CSディレクター 小野 佐恵子

13 連絡

- ・今後の予定 ※開始時間の30分前から授業を参観可能

第4回 11月11日(水) 10:00~11:30

第5回 2月 4日(木) 14:00~15:30